

2019年3月14日

各位

株式会社北洋銀行

地域連携物流システムの構築に向け、共同輸送の実証実験を実施します

北洋銀行は、北海道、名寄商工会議所等と連携し、道北・道東エリアから本州に向けた共同輸送の実証実験をサポートします。

近年、物流業界では、労働時間の規制厳格化、トラック運転手の不足等により、コストアップや輸送サービスの低下が発生しています。特に北海道などの地方部では、将来的に、地域で生産された農産物、商品等を競争力のある価格で大消費地に輸送することが困難になることが予想されます。

当行はこれまで、問題の解決および地域の活性化に向け、地元企業や行政機関等と連携し、生産者の輸送手段の選択肢を増やすため、共同輸送システムの構築を目指してきました。

【これまでの経緯】

2017年7月	「道の駅」等を活用した地域連携物流システム構築の提言(提言内容添付)
2017年10月	名寄商工会議所青年部の呼びかけにより名寄市にて「道北経済人フォーラム」を開催
2017年11月	道北における物流アンケートを実施(輸送費増加傾向・共同輸送の必要性確認)
2018年6月	北海道による「食品製造業競争力強化販路拡大事業」を活用した実証実験の検討開始

今般、北海道が企画した「食品製造業競争力強化販路拡大事業」において、道北・道東の食品を首都圏に向けて共同輸送する実証実験を実施します(当行は当該事業に連携機関として参画)。

●共同輸送先(販売場所)

北海道どさんこプラザ有楽町店(東京都千代田区有楽町2丁目)

北海道どさんこプラザ吉祥寺店(東京都武蔵野市吉祥寺本町2丁目)

●販売日程: 2019年3月15日(金)～17日(日)(3日間)

今後、当行は、北海道開発局とも連携し、他地域においても、地元が主体となった持続可能な共同輸送システムの構築を支援していきます

以上